

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 18号)

2026年3月25日発行

兵庫のみ研究所

林崎新漁場西部以西で小型珪藻のスケルトネマが多く確認され、二見漁場以西で大量発生しています。窒素は、陸水の影響が見られる海域地先で2～9 $\mu\text{g at/L}$ 台、二見漁場以東の海域沖筋で概ね1～2 $\mu\text{g at/L}$ 台、別府漁場以西の海域沖筋で1 $\mu\text{g at/L}$ 以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均10.8℃ (平年比0.1℃、昨年比0.8℃ともに高い)。(塩分) 平均32.84psu。前回(32.86)より0.02psu低い。

(珪藻、栄養塩)

別府漁場以西ではスケルトネマに加え、レプトシリンダラス・キートセロス等の小型珪藻もやや多く確認された。また、ユーカンピアは海域全般に確認されなかった。

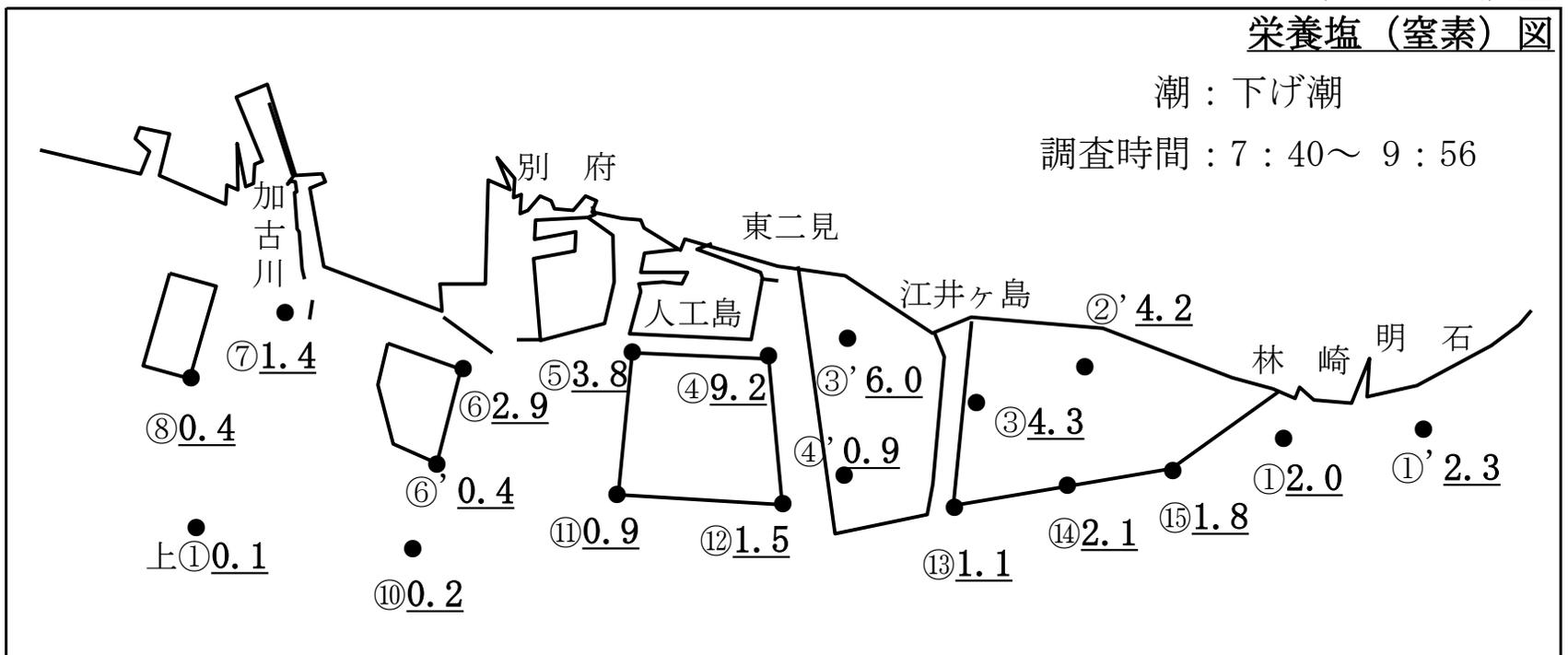
海域地先(八木鋼管漁場～別府漁場)では、陸水の影響が強く見られ、アンモニア態窒素の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.2	10.8	10.7	10.0
窒素	3.0	3.0	3.2	3.9
リン	0.35	0.28	0.31	0.33

(3/17) (3/26)

2026年3月25日調査

栄養塩(窒素) 図



水温図

